

事業所名 こどもサポート広場minatos白楽店

公表日 2026年3月31日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	2	活動に乗り気になれない時にワクワクできるようにキャラクターなどの活動物を用意したり、職員も一緒に取り組む形で関わったりと、工夫をして楽しく取り組めるように考慮して取り組んでいます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	希望休は早めに共有していて、予定が重ならないようにしている
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2	・移動の動線を出来るだけ重ならないようにしている ・目の前が道路ということもあり、飛び出しや雨天での転倒に注意が必要かと思い、言葉掛けや補助をしたりと配慮する場面があります。時間帯によって駐輪スペースの確保が必要があり、迅速な対応をしているのを見て私もスピーディーな対応を心がけようと思いましたが、クレームなどが入っても誠実な対応を心がけていきたいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	2	加湿器を設置して、身体の改善がありました。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	・1つ予備のお部屋を用意している ・限られた空間を最大限にいかしていると思う。 ・時間に合わせて、環境設定をしており、共有して連携をしています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	・振り返りや支援の話を話す時間を作っている ・思ったこと、より良い支援をするにはどうしたら良いか相談をして、その都度、共有しています。実践と改善の中に相談するを取り入れて、即動けるようにしています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	改善事項があれば、意識して取り組み、誠心誠意で取り組んでいきたいです。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	業務中に不安な文面になってしまった時は、上司に相談してその都度解決しています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	外部の方との繋がりは、訪問時や送迎有りの利用者さんとの関わりがある為、振る舞いなど、礼儀場面など意識したいと思います。

10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	研修を受けることができるのはありがたいです。その学びを活かして業務で実践していきたいと思います。
11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・支援内容を職員同士で意見交換をしている。 ・支援は、その子のニーズに合わせ、取り組みを考えていますが、難しいお子さんには職員間で意見交換をして取り組みがされています。
12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	管理責任者の方のまとめた内容に沿って行いつつ、疑問点があると相談してより具体的に取り入れることができています。その時間を作ってくださっているお二人に感謝しています。私も今後携わっていく時にも、参考にしながら、考えて行けたらと思います。
13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	お子さんとの関わり、保護者の方との関わり、総合してより良い関わりができたと思います。相性もあるかと思いますが、上手な関わりをしている職員さんと相談しながらより良い支援ができたと思います。
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・支援を組む際、指導員が過去の記録とあわせて最新の個別支援計画書を確認できるようにしています。そのため、計画書の内容に沿った支援を立てやすい環境になっています。 ・支援内容の中でニーズに沿って行う際、偏ってしまう時は他のニーズからも考えてみることもあります。また、ニーズから活動をやっていく中でより具体的にアプローチする必要性が見られた際は共有し、より良い支援に繋げて行けたらと思います。
15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	3	お子さんの支援内容を考える際に、その都度確認しています。前後の活動が被ってしまうことや記録が無い時はそれぞれ確認して行なっています。
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	保護者の方へ伝える前に、職員間で共有されるため、それに伴った支援を考えています。今後私も管理者としての業務が任された際は、考える立場になりますが、考えるにあたっての手順やまとめ方など、上司に相談して良いところは継続しつつ、自分自身も取り組めるように相談やアドバイスを伺いながら、出来ることを増やしていきたいと思います。

適切な支援の提供

17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援内容は担当の指導員が中心となって考えています。全員での検討ではないものの、指導員同士で相談したり、児発管や管理者からアドバイスを受けたりしながら、最終チェックを経て支援内容を決めています。 ・行事ではアイデアを出して、活動物を準備して当日の行事では、利用者の方と楽しくその活動に参加を促しています。また通常の支援でも、保護者の方からのご相談に沿って、活動を全体で共有されたものに取り組んだり、より良い支援ができるように共有や相談をして支援に活かしています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の記録を読みながら活動内容を確認し、支援が固定化しないよう意識しています。一方で、ねらいに応じてあえて支援を固定化することもあり、その場合は期間や目的を職員間で共有しながら進めています。 ・内容がマンネリ化しないよう努力している。 <p>固定化されるとお子様が飽きてきてしまうため、楽しく取り組めるように工夫しています。収納スペースに限りがあったり、時間なども決まっているため、準備と片付けは極力しやすいものを考えています。</p>
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	2	<p>ニーズに合わせた支援を考えています。私の考えていることとねらいの文面に若干のズレが生じることがあるため、その際は話を聞いてまとめるのを上司の方にさせていただきありがとうございます。文面をまとめることと、今後後から入って来た方たちにも、お話を聞く時間を取りながら協力し合えたらと思います。</p>
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・終礼では、お子さんの活動の様子や特記事項、ヒヤリとした場面、保護者様とのやり取りなどを職員間で共有しています。 ・ねらいに合わせてその子の反応、危なかったこと、出来たことを共有しています。後から思い出した際は補足しています。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	<p>支援を行った後に、記録に自分がどうしたらいいか、その子の好きなものなどはメモに残し、次回の支援に活かせるようにしています。</p>
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	<p>なかなかモニタリングは私が保護者の方とする機会が少ないですが、フィードバック時に最近の様子や体調崩された後の活動日には保護者の方とやりとりすることを意識しています。また日頃のフィードバックでも、聞く、やり取りをするのは、親御さんとの信頼関係にもつながるかと思い、積極的に聞いて行きたいと思います。</p>

	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	1	ニーズにその要素が含まれているため、基本はどの活動にも取り入れるようにしています。似た活動ばかりになってしまった際は修正して活動を取り入れています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	お子さんによっては、やりたくないや拒否が出ることもあるため、その際はあと何回にするか、数字を書いたり、ここが終わったらと見通しを持たせてあげるようにしています。その際、お子様が主体的に選んでいるようで、こちらのやってほしいことを実はやっているのを、最近感覚で取り組めるようになりました。その時のお子様の様子としては自分で決めている、出来ることをしている、その結果取り組めたという達成感を持てるような関わり方を心がけています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	・児童発達支援管理責任者が必ず参加しています。 ・上司が参加しています。私はまだ参加したことがありませんが、日常の支援でもバツとお子様の様子が出てくるほうが良いかと思えます。そのため、日頃からお子様一人一人の記憶は意識していきたいと思えます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	1	学校、保育園にはお迎えに行くことがあるため、先生方との関わりがあります。その際もより良い関わりができたと思えます。お子様のその日のコンディションによって、行きたくないや拒否したり、戻る時間に帰ることが難しいとなることもあり、その前後のお子さんの支援状況によっても対応に変化があるかと思えますが、その際は先方に連絡をして、状況を把握していただき、1番はお子さんの安全を最優先に考えています。訪問で何うこともあります。その際もどんな時も中立な立場で、お子さんの様子を見れたらと思えます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	2	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	園の訪問時に関わるが多いため、より良い関わりをお子様中心に関われたらと思っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4	待合室に相談のチラシを貼ってあるため、相談があった際はご案内したいと思います。また、日々の子育ての中でお困りごと、不安ごとがある際に、お子様は日々成長していること、年齢や特性がまだはっきりと満たさなくて検査ができず不安を募らせている保護者の方には、それを補う活動内容をしていて、その中にお子様の成長を促すことがあることをお伝えしている。

保護者への説明等	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	4	事業所としてのお祭りイベントは大きくは難しいですが、外部の事業所との合同イベントは良いなと思いました。
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。			
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	常にお子様ファーストでありたいと思います。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4	褒めることが苦手な保護者の方もいるため、褒めポイントを伝えることもあります。専門機関への共有は、なかなかおすすめる機会は少なく、職員間の共有が多いです。スキンシップなどが減り、ふれあい遊びを提案すると活動に乗り気になることもあるため、フィードバックでお伝えすることもあります。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	保護者の方から質問を頂いた際は、上司に相談し、丁寧に対応させていただいてます。難しい対応の際も丁寧にお断りしつつ不快感のある伝え方にならないように気をつけています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	1番はお子様で、保護者の方の気持ちも大切だと思います。フィードバックでも、なぜこれが必要なのか、これを出来るようになってほしいのにこれが難しいとお話をいただいた際に、職員間で共有、記録にメモを残し、支援に繋げていけるようにしています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	上司がたてた支援内容を、他職員で読み、その後最後に保護者の方への同意を求めます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	支援の中で第三者だからこそ家族への気持ちを伝えてくれることがあります。お子様の気持ちに寄り添いながら、お子様の保護者への気持ちをお伝えし、安心や成長を感じただくことがあります。未就学児さんも放デイさんも、保護者様への想いを持つてる子が多いです。また保護者の方もどこまで優しくしたらいいのか迷っている方もいるため、支援の中で保護者様の気持ちに寄り添うこともあります。保護者様とは対話をその際大事にしています。上手く伝えることができないこともあるため、確認することもあります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	4	イベントとしては無いですが、待合室で同じ時間に一緒に過ごされる為、配慮したりすることはあります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	相談はその場で上司に確認することや、いないタイミングで申し入れがあった際は、後日共有してお伝えすることや、できることは早急に対応しています。

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	1	週に1回ブログを更新しています。ブログは担当の時にしています。お子様から反応が良かった活動物を紹介しています。メールはその日のうちにお伝えすることが多いです。支援を見ていないからこそ、お子様の頑張ったこと、取り組んだことが伝わるように文面も意識しています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	配慮した関わりを新しい職員が来た際も引き継いで取り組めて行けたらと思います。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	役所関係で連絡をした際に、ミナトスのことを紹介していますよと言われたタイミングを上司が周りに伝達していて、常に良いことを更新して行けたら良いと考えています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	3	危険を回避するための危機管理は必須だと思うので会議をした後に訓練をしました。避難訓練もイレギュラーが起きた際に、確認することもありました。まだ実際に起きてはいませんが、冷静に対応していきたいです。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	3	危険を回避するための危機意識を持つことは必須。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	てんかん発作については、体験時に確認しています。熱性痙攣があるお子様のことは把握しておき、対応していきたいと思います。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	4	・食事の提携はありませんが、アレルギー反応のようなものが出たお子様がいたため、熱を測ったり、体調をみたいと思います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	3	環境設定を整えて、日々支援に入っています。お子様によっては、共有して撤去して安全に心がけています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	危険をともなつたときの身体拘束。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	ヒヤリか迷う事案の際は、上司に確認して迷う時間は極力減らしています。また、口答説明も行うことで、違う視点なども得て気をつけています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	虐待防止の研修を受けて職員間で共有したり、支援中にこれはどう対応したらいいのかを相談しています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	入所時に保護者の方に確認をしたり、モニタリングの際に確認をしていると上司から教わりました。お子様との信頼関係を築きつつ、保護者様にも信頼していただけるように、関わってきたいと思っています。